

みんなで、

国民の祝日「山の日」

「山の未来」をつくる夏。
H28.8.11 (木・祝) in 上高地

協賛のご案内

第1回「山の日」記念全国大会実行委員会
(事務局 松本市山の日記念大会推進室)

梓川と穂高連峰

2016年

16番目の国民の祝日「**山の日**」が加わります。

1996年「海の日」(2003年にハッピーマンデー制度で7月の第3月曜日となる)、2007年「昭和の日」(4月29日)

8月11日

「山に**親**しむ**機会**を得て 山の恩恵に**感謝**する日」

- H26.5.23 国民の祝日に関する法律の一部を改正する法律が国会で可決成立
- H28.1.1 施行
- H28.8.11 国民の祝日「山の日」

今夏、この記念すべき第1回目の全国大会を松本市**上高地**において開催します。
世界で初めての「山」に関する“National Day”は、海外からも注目されています。↑

日本は、国土の約 7 割を森林が占める「山の国」です。

長野県 は、県土の約 8 割を森林が占める全国有数の森林県であり、全国に23座ある3,000m峰のうち15座を有する日本一の**山岳県**です。
(出典：国土地理院発行の日本の山岳標高一覧)

開催地 **松本市**

このうち松本市は、槍ヶ岳や穂高連峰、乗鞍岳など 9 座を有し、深田久弥の**日本百名山**が 6 座あるなど、まさに日本を代表する山岳都市「**岳都**」です。

上高地は、槍ヶ岳・穂高連峰を中心とした日本アルプスの3,000m級の山々と、その山深くに開けた梓川の渓谷からなる地域で、日本の「山」の中心ともいえる世界的にも有名な山岳地域です。

上高地

(松本市)

開催地

大正池

世界で初めての「山」を対象とした祝日の制定。
それを祝う第1回目の全国大会は、
国内外から注目されるまたとない機会です。
なぜ日本人が「山の日」を設けたのか。
山の今と山のあるべき姿とは……

この全国大会を通して、
今私たちが踏み出すべき一歩を、
山岳県信州・岳都松本の上高地から、
世界に向けて発信してまいります。

- 江戸時代
- 1896年(明治29年)
- 1934年(昭和9年)
- 1952年(昭和27年)
- 現在

- 松本藩有林として、木の伐り出しが行われる
- 英国登山家ウォルター・ウェストンが全国屈指の山岳景勝地として世界に紹介
(『Mountaineering And Exploration In The Japanese Alps』London,1896)
- 中部山岳国立公園に指定
- 国の特別名勝、特別天然記念物に指定
- 国内外からの観光客が年間128万人
(平成26年長野県観光地利用者統計)

上高地データアラカルト

標高	河童橋付近 1,510m
周辺の山	奥穂高岳 3,190m
	潤沢岳 3,110m
	北穂高岳 3,106m
	前穂高岳 3,090m
	西穂高岳 2,909m
	焼岳 2,455m
平均気温	槍ヶ岳 3,180m
	霞沢岳 2,646m
動植物	-8 (冬季)~20 (夏季)程度
	ケシウヤナギ、ハルニレ、シラビソ
	ニリンソウ、ズミ(コナシ)
	ニホンライチョウ、オコジョ
	ニホンカモシカなど



槍ヶ岳とライチョウ

大会理念

山の日の制定趣旨である「山に親しむ機会を得て 山の恩恵に感謝する」ことに国民の関心に向け 浸透を図ることで

「山と人」との関わり方を見つめ直す機会とします

山に関する歴史や文化の継承 自然体験の機会の創出 環境保全 観光振興 健康増進 山岳遭難や自然災害への対応などの課題の解決に向けた施策の展開に繋げ

山村及び山岳地域の活性化を図る契機とします

世界に誇る「山の日」制定にふさわしい大会として 清流梓川の流れる上高地から国内外へ発信し 子供たちと一緒に

「山の未来」を創造して次代へ引き継ぐ第一歩の日とします

日本人の山に対する向き合い方や考え方などについて 山岳県信州・岳都松本から国内はもとより世界に発信するとともに

「山」に関する国内外の幅広いネットワークを構築する機会とします

大会の開催概要

期間

平成28年8月10日(水) レセプション他
平成28年8月11日(木) **祝日** 記念式典・記念行事

場所

長野県松本市上高地ほか (荒天時 松本市内)

主催

第1回「山の日」記念全国大会実行委員会
【構成員】

名誉顧問	谷垣禎一(全国「山の日」協議会長、国会議員)
顧問	安藤宏基(" 副会長、日清食品ホールディングス㈱代表取締役社長・CEO)
顧問	衛藤征士郎(超党派「山の日」議員連盟会長、国会議員)
名誉会長	阿部守一(全国「山の日」協議会顧問、長野県知事)
実行委員長	菅谷昭(松本市長)
" 副会長	松沢哲郎(全国「山の日」協議会副会長、京都大学教授)、中島恵理(長野県副知事) 坪田明男(松本市副市長)、上條敏昭(上高地町会長)
" 委員	河合潔(警察庁長官官房審議官)、横田真二(消防庁国民保護・防災部長)、徳田 正一(文部科学省大臣官房審議官)、木村徹也(スポーツ庁審議官)、本郷浩二(林 野庁森林整備部長)、西山幸治(国土交通省砂防部長)、加藤庸之(観光庁観光振興 部長)、奥主喜美(環境省自然環境局長)、奥原宰(上高地観光旅館組合長)
" 監事	山田直(北アルプス山小屋友交会長)、小日向義夫(松本市アルプス観光協会長)



河童橋と焼岳

行事概要

基本的な考え方

私たちが世界に誇る「信州の山」の魅力や価値を最大限活かし、上高地を中心にお越しいただく皆様と国内外の多くの方々に「山の日」制定の趣旨の浸透を図り、「山と人との関わり」を通じて山の歴史・文化や今起きている様々な課題、「山の未来」のあり方を、記念式典や記念行事等において提言していきます。

記念式典

国関係者、県や市町村関係者、山岳関係者や一般参加者等をお招きし、「山の日」宣言や「山」への感謝を表す行事、音楽演奏、市民参加による行事等の開催を予定しています。上高地及び松本市内において、式典を盛り上げる様々な演出を行います。

記念行事

「山」に関わる各国大使や我が国の「山」の関係者が集い「山の未来」のあり方について国際会議を開くほか、式典前日はレセプションで、県内の「山の恵み・山の幸」を振る舞い招待者をもてなします。また、一般観光客向けには、山をテーマとした音楽演奏や映像上映、研究成果や取組等の発表など様々な催しで大会を盛り上げます。

関連事業・広報

関係省庁や全国「山の日」協議会と連携し、全国各地で開催される「山の日」の制定を記念した行事の情報発信に取り組みます。また県内においては、「信州 山の月間」中に県や市町村が行う「山」関連行事において、国民の祝日「山の日」の周知に取り組み、国全体で「山の日」制定を祝う機運を醸成してまいります。

協賛のご案内

平成28年度は、日本の「山」が世界から注目されるまたとない機会です。初めての年だからこそ、私たちが日本の「山」のためにできることは無限大、その効果はプライスレスです。また、この機会を活用した企業等の広報や企業ブランディングにもつながります。御社・貴団体の協賛につきまして、ぜひご検討ください。

区 分	内 容	特典（一部）
資金協賛	1合目協賛（10万円）～8合目協賛（100万円） 頂上協賛（300万円） 天空協賛（300万円を超えるもの）	協賛区分に応じて、式典等への特別招待 枠の確保、大会当日の会場等での協賛者 名称のディスプレイ表示、オフィシャル ガイドブックへの掲載、大会専用ウェブ サイトトップページへの掲載など
	サポーター協賛（1口3万円）	大会記念誌への協賛者名称掲載など
物品協力	広報活動用車両（キャラバンカー）、広報活動で 使用する物品、大会当日の会場装飾、大会で使用 する物品など	お問い合わせください
その他	実行委員会車両 側面への企業ロゴ等の掲出 車両：2～3台 規格：10万円～20万円/月 松本市内～上高地を頻繁に通行しています	-

天空協賛



この夏に開催する第1回目の全国大会をきっかけとして、「山」と私たちの未来に向けた第一歩を踏み出すため、協賛区分のご案内枠を超えたスペシャルな支援者を募っています。「山」のためにできるスペシャルな企画等とあわせて、ご提案ください。

協賛金額
特典

ご提案ください
「頂上協賛」
+ 個別に応相談

個人等で応援し支援して下さる方向けに、1口から協賛を募っています。(個人団体等不問)

協賛金額
特典

1口3万円
大会記念誌に名称記載

サポーター協賛

やまびこ協賛のご案内

物品協力

	内容	(例)
1	広報活動用車両(キャラバンカー)	実行委員会で広報活動等に使用する車両(貸与含む)
2	広報活動で使用する物品	カウントダウンボード、バナー等
3	スタッフユニフォーム	人数:150~300名
4	招待者に配付する物品	配付物用バッグ、ウェットティッシュ、カップ等
5	式典装飾品	「山」を連想させる備品、花等
6	式典及び記念行事で使用する物品	招待者向け土産品、飲料水、山携帯食
7	その他記念大会の実施に要する物品	個別にご相談・ご提案ください

企業協賛の金額区分に準じた特典を提供させていただきます。

その他の協力

	内容	備考
1	実行委員会車両側面への企業ロゴ等の掲出	車両:2~3台 規格:マグネットステッカー(20cm×50cm程度) 金額:10万円/月(1月~4月)、20万円/月(5月~10月) 松本市内~上高地を頻繁に通行しています!

一例をご案内しております。
上記のほか、ご協力いただけるご提案があればご相談ください。

H28.8.11第1回「山の日」記念全国大会
この車両は、

(株) 様

に協力いただき運行しています
- ステッカーイメージ -

ニリンソウ



見ごろ 5月~6月
(明神~徳澤など)

キバナノヤマオダマキ



見ごろ 7月~8月
(河童橋から奥の道端)

クルマユリ



見ごろ 7月
(小梨平など)

大会周知協力店の募集

松本地域や開催地ゆかりの飲食店・商店街などで、大会チラシを設置いただくなど、第1回「山の日」記念全国大会を盛り上げてくださる店舗等を募集しています。

2016年「山の未来」をつくる夏。
第1回「山の日」記念全国大会 in 上高地

長野県
松本市
上高地

全国大会の日程
期日 平成28年07月10・11日
会場 長野県松本市上高地及び松本市内

10日(土) レセプション(松本市内)

11日(日) 記念式典(上高地及び松本市内)

上高地での開催意義

1988年の念をすそに

推進体制
この大会の運営は、15の関係機関がなる「第1回「山の日」記念全国大会実行委員会」が行い、関係団体で「山の日」の創定を見守り推進を継続してまいります。

大会ウェブサイト
1月下旬に公開する予定です。
大会開催中県内外の関連イベント等の情報を随時発信します。
大会ウェブサイトのQRコード
<http://s1iyamaohji.org>

上高地の紹介
上高地は、上高地国立公園の中心地として、市の指定自然公園に指定されています。

高山ブーリアケル
標高 最高峰 3,110m 標高差 2,510m
標高の山 最高峰 3,110m 標高差 2,510m
標高の谷 最低峰 2,600m 標高差 2,485m
標高の谷 最低峰 2,600m 標高差 2,485m
標高の谷 最低峰 2,600m 標高差 2,485m
標高の谷 最低峰 2,600m 標高差 2,485m



協力企業・団体様の募集

大会運営を私たちと協力し担ってくださる企業・団体、山の日と連携したイベント等の開催などの独自の取り組みを募集しています。ぜひご提案ください！

お問い合わせ先



第1回「山の日」記念全国大会実行委員会
事務局 松本市山の日記念大会推進室

事務局長	加藤銀次郎
事務局次長	栩秋隆哉
担当	大久保美穂

〒390 - 1592

長野県松本市安曇1061番地1

☎0263 - 94 - 1020 FAX0263 - 94 - 1025

✉ yamanohi@city.matsumoto.nagano.jp

ホームページ <http://811yamanohi.org>